

ひろば大代

NO.399

大代まちづくり
センター

H24.10.23

盛り上がった町民運動会！

大代体育協会会長 畑 悠介

10月7日、多くの町民の皆さまの参加を頂き、第62回町民運動会を盛大に開催することが出来ました。



親子で宣誓！頑張りまあへす。

盛り上がった80歳以上の旗とり競争



優勝は水色チームおめでとう！

秋晴れの朝、開会式の後、風船割り、おいこでポン、ビン倒し、綱引き予選、縄ない競争、玉入れと競技は順調に進みます。出場者に観客からの大きな声援が後押しとなり、段々盛り上がってきました。



午後からは雨がポツポツ、雲行きが怪しい天気となり、屋体へ移動して再開。鯛釣り、シャチ送りとプログラムは続きます。外の雨も止んでいたことから、中止となりかけたリレーも「運動会の花であるリレーは、やっぱり運動場で決着を！」との声がかかること

タイ釣り競争



縄ない競争



から運動場に再度移動することに。競技は、抜きつ、抜かれつの大迫力の展開、最後の大一番となりました。総合優勝した「水色チーム」の皆さまおめでとうございます。出場した選手の手頑張りや力強い応援に感激しました。各種目で優勝した皆さまにもお祝いを申し上げます。

特に今年は、大代小学校が閉校して初めての運動会で運動場の整備、用具



シャチ送り競争

の管理まで色々心配することがありましたが、寿会の草刈りや体協役員の準備のお蔭で無事、当日を迎えることが出来ました。

また、協力頂きました各自治会長、婦人会の皆さまにも改めて感謝申し上げます。

今後とも魅力ある地域づくりのために、皆様の協力を頂きながら運動会が、継続できるように体協としても取り組んでいきます。

大代小学校

昭和三五年度の動画発見！

下市 佐藤哲朗



三月末に閉校した大代小学校校舎の倉庫整理中に8mmフィルムが出てきました。8mm映写機は、昭和四十〜五十年代が全盛期で、現在では稼働する映写機が無く、中身が確認出来ず困惑していました。

そうした中で大田市文化協会に映写機の所有者を紹介して戴き試写を試みましたがフィルムリールの穴が合わず止む無く試写を断念し、最後の手段と

して内容未確認のままDVD化を決断し、業者に依頼しました。

約一ヶ月後DVDが届き、試写したところ、中身は、大代小学校の記録四五分間でした。昭和三五年度の修学旅行・運動会・授業参観・給食・卒業式等を森山宗道先生（昭和三五年四月〜昭和三六年三月在職）が撮影されたものと推測されます。当時、児童数二九七名とピークは過ぎたものの、半世紀前の大代小学校全盛期の記録でした。音・説明も無く、撮影時のままでしたので、タイトル・音源・テロップ等、デジタル処理で編集作業をしています。この映像は文化祭までに完成させ映写会を予定しています。又、大代高山会ホームページに公開します。他に新校舎移転後の、VHSビデオテープ六十本をDVD化し、まちづくりセンターに保管しています。問合せ等はまちづくりセンターへお願いします。



大代小学校の

歴史に思いを馳せる

関西高山会 田中公道



明治7年に開校した大家小学校、明治8年に開校した八代小学校を前身とした大代小学校が平成24年3月末を持って閉校、137年の長き歴史を閉じて高山小学校に統合された。

昭和22年11月近郊では戦後最初だった町村合併で大家村と八代村が合併し、昭和23年4月八代小学校が大代村立大代小学校となり、H型大家小学校校舎の前の部分を解き八反田の地に新しい校舎として建設が始まった。

大代小学校閉校記念誌の最初を飾った昭和23年度大代小学校卒業記念写真、八代校舎最後となる大代小学校玄関前で撮影された私たちの卒業写真だった。

私は八反田の地に新設された大代小学校を全く知らない。だが昭和の大戦中に子供時代を生き抜いた世代として、また町村合併の混乱期の中で校舎を

転々としなければならなかったあの当時の思い出は今も鮮明に記憶の中にある。

昭和18年4月、私は大家村国民学校初等科に入学した。尊王忠君愛国の天皇制教育、帝国国家主義、軍国主義一色のその時代は、強制的に同じ方向や思想を持たされ、異なった方向や思想は非国民として村八分、いや厳罰の対象となった。

登校は部落ごとの班に分かれた集団登校で、今の大代まちづくりセンター入口よりしもにあった校門前の道路から、石柱二本の威厳のある

校門に立つ歩哨に向かい、班長が「歩調を取れ！頭右！」と号令を掛け軍隊調に歩いて坂を登り、校庭の東側にあった大正天皇お手植えの松と奉安殿への最敬礼から一日の学校生活が始まった。

朝起きの弱かった私は良く遅刻して、その手順を一人でこなして登校しなければならず、少しでも乱れると鉄拳が飛んで来た。

学校では軍服姿の人が演題で軍事を



唱え、祝日や学校行事にはモーニング姿の校長先生が昭和天皇皇后様の御真影が奉置された奉安殿に最敬礼をして教育勅語を取り出し奉読、その教育勅語を我先に覚えさせられた子供時代、私は最初の「朕惟フニ我カ皇祖皇宗国ヲ肇ムルコト宏遠ニ」しか覚えられなかった。

昭和19年2年生、戦況の悪化に伴い米穀類の強制的な供出で食料不足は農村にも及び、野山を開墾してサツマイモやカボチャの生産に励む日々、大人や子供もそのひもじさに喘ぐ毎日となった。

我が村にも頻繁にサイレン音2回の警戒警報から3回の空襲警報が鳴り響き、防空頭巾をたすき掛けに登校するや否や空襲警報で一斉に下校となる日が多くなった。学校では勉強以外の軍事教練が日課となって来た。

校庭の木々に括りつけたワラ人形を米英兵に例え、鬼畜米英と竹やりで突く訓練、上市部落では勇壮なモンペ姿の婦人会が屋根に登り爆弾投下の火災に備えたバケツリレーの消化訓練、巷で



は軍隊予備兵として高校生程度の年齢で志願、大人は40歳代にも赤紙召集令状が届くようになっていた。

勉強嫌いな私は、我が村に爆弾が落ちることの無い空襲警報を密かに期待するようになった。

サイレン音1回の警報解除が出れば一斉に外に出て、当時の履物のワラ草履が擦り切れるまで思いきり遊んでいた。

日の丸や幟を柵引かせ楽隊の音楽で「勝って来るぞと勇ましく、誓って国を出たからは」と軍歌を歌いながら大歓声で出征兵士を横道の井田村村境まで見送る大人と子供たち、出征兵士とその家族の心の中を知る由もなく、また知ってはならないことだった。

昭和20年3年生の教科書は新聞紙を自分で切り抜いて糸で結んだ甚だ粗末なものだった。戦況の悪化でこの時期がほとんど勉強する体制に無かったことが、私の頭が優れ無い理由の一つになったかも知れない。

ラジオで大本営発表の大日本帝国陸海軍常勝の報と、密かに伝わる東京大



空襲や都市への爆撃、一面の焼け野原と死者、子供心ながらいつも勝っている日本が？しかし、誰もこの矛盾を口に出来ない戦時下だった。

日本は神の国、神風が勝利を呼ぶと確信させられ、戦場や特攻機で散る若い命を名誉の戦死と、広島や長崎への新型爆弾（原子爆弾）、3年生の夏の暑い8月15日、日本は無条件降伏した。雑音で聞き取りにくかった玉音放送に涙しながら、校庭では日章旗や海軍旗、重要な物が一斉に茶毘に付された。人々は泣きながら悲しみに打ち拉がれた姿で、私もその中の一人だった。

昭和21年4年生、終戦を境に国家体制が激変し、帝国国家主義、軍国主義教育の終焉から戦後民主主義の模索、どん底をつく国民生活、混乱な時代だった。

戦地からの引揚者が舞鶴港を賑わし「異国の歌」が流れ、シベリア抑留の悲劇と「岸壁の母」の歌声が流れるようになった。

昭和21年11月3日新憲法公布、昭和22年5月3日新憲法施行、その年の4月



国民学校から小学校に名称が変わり新しい学制がスタートした。

昭和22年5年生、11月町村合併により大代村が誕生、私たちは5年生三学期、大家小学校の校舎から今の駐在所横にあった公会堂の舞台をし切った教室に、そして八代小学校が大代小学校になり、大家から八代の学校に通うことになった。

八代の学校は遠かったが心機一転で新鮮だった。下校時には野山を駆け巡り新しい道を探検し、時には柿やイチジクを食しながら冒険さながらの登下校は雨天を除き喜々とする毎日だった。大代小学校閉校記念誌に木炭バスの写真があった。生家横の地道の国道9号線上が車庫で、寒い日の朝は七輪の炭火でエンジンオイルを温め、手回しでエンジン・シャフトを廻して始動、機械好きだった私は、木炭火起こしのファン廻しの手伝いや出発時の点検を見るのが楽しみだった。

八代校舎登校時にスピードの遅い木炭バスの後ろに飛び乗っての通学、あ



る時は3人で飛び乗り、一人が焼けた窯に手を触れて火傷で転落したこともあった。

激動激変の時代を生きた子供世代、勉強した記憶は皆無にちかいが心身への体感是多岐に亘った。小学校5年生の頃から挫折する中学2年生頃まで、夢中になった鉱石ラジオから真空管ラジオ作り、この時の体験「熱中する喜びが、夢を大きく膨らませる」が、私の人生の基幹となった。

昭和23年4月八代校舎の6年生、外地から引き揚げた若き情熱の田辺孝先生、師の一途な生き方や終礼時にいつも歌った「異国の丘」、この不思議な魅力が後年の私の生き方を大きく左右した。

日本激動の時代を多岐にわたって体感した子供時代、人の情と自然豊かな大代を見守り続けた大江高山、私を育んだふる里、私の魂を奮い立たせたもの、教育とは何だったのだろうか！

今も「生涯現役オペラ歌手への拘りと挑戦」を胸に、世界を飛び廻れる原点がそ



こにあった。

大家尋常小学校、高等小学校から大家国民学校に、そして大代小学校、その長い歴史の火が消えた今、私は勿論、人々の脳裏からもその記憶が消えることは無いであろう。

2012年9月ブラジルにて記す

皆様にお礼を

大阪 福田理美子



関西高山会開催の成功おめでとうございませう。私、生前お世話になりました。中本弘の娘です。皆様の楽しそうないい笑顔の写真を拝見いたしました。父の部屋のカレンダーには6/17に丸印がついており、本人も楽しみにしていた事と思います。カラオケが大好きだったので、元気であればきつと写真に写っていたのかな・・・。

当日は父のために黙とうをしていたのだと聞き、本当にうれしく思います。その日は父の日でもあり、父の四十九日法要でもありました。まるで「自分の事を忘れないで！」と言っているかのように・・・。故郷から送られてくる「ひろば大代」を大切に保管し、時

には投稿もしていました。故郷を愛し、故郷の人達との交流を大切にしていた父でした。

皆様には長い間、本当にお世話様になりました。ありがとうございます。今後の関西高山会のご発展をお祈りいたしております。一言お礼を申し上げたくこの場をお借りしたことをお許し下さい。

※笹田直販さんのブログに書き込まれていたものを今月号に掲載させていただきます。

+++++

＊来月号は、昭和四五年十一月発行（「ひろば大代」の先駆け）「つどい」第一号（昭和45・11・15発行）以来四〇〇号の節目を迎えます。懐かしい第一号（一部を抜粋）を掲載させていただきます。

復刊あいさつ

館長 原田秀興

大代町では今頃どんな行事があるか、どのような動き、活動をしているか、

せめて町内の事は知っておりたい。現在のままでは一部では知られていても全体へ行き届いていない事が多くあります。これで良いだろうか。

生活の中に小さなネジが一本、ゆるんでいる、ぬけている。小さいけど、このネジは非常に大切なものである。

社会教育、家庭教育、健康増進等々について、町民間のパイプの役目を果たし公民館活動の一助ともなれかし、と願ってやっと館報を復刊することが出来「つどい」と名づけられました。その第一号をあなたのお手元へお届けすることをうれしく思っております。

この「つどい」が号を重ねるにつれて内容も充実してゆくことでしょうが、若い二葉を出したばかりであります。あなたの温かい育成の水を待っております。

大代町の（過疎現象）

昭和四〇年度（五年前）の国勢調査による大代町の世帯数、人口と現在の状況を比較してみますと次のようになります。

過疎の現象については各町深刻な問

題であります。これについて只国や県に施策に依存するだけでなくお互い真剣に打開策を考えてみましょう。

人口	世帯数	
	計	世帯数
昭四〇年	一四三八	三九一
昭四五年	一一〇八	三六五

町内ニュース

大田市の誘致工場である株式会社浅利敬縫製工場大代分工場が皆様の御協力により本月十八日発足するようになりました。

公民館だより

◎藤井博主事が健康と家庭の都合で辞任され、後任に十月一日付で松井幸主事が就任されました。・・・
◎公民館は町民の茶の間です。極力御利用下さい。但し後始末をお願いします。

あとがき

長い間の懸案であった館報の復刊第一号をお手もとへお送り出来ました。内容も体裁も未熟です。しかし編集部はこれでも懸命にやったつもりであります。お忙しいでしょうが一度は是非読んで下さい。そして意見を述べて下さい。それが「つどい」の成長する第一の要素であります。中央と全町民とのパイプの役目、町民相互のパイプの役目、これらを目的として出発しました。

編集部

|| 以上 ||

+-+-+-+-+-+-+-+-+-+-+-+-+-+-+-+-+

パソコン講習会のお知らせ

まちづくりセンターではパソコン講習会を次の日程で開催致します。参加費は無料です。各先着10名
○「ワードで作る年賀状の作成」
○日時11月29日(木) 30日(金)
○午前9時半〜午前11時半
○場所 旧大代小学校屋体
ミーティングルーム
申し込み締切り11月15日(木)

11月行事予定

- * * * * *
- * * * * *
- * * * * *
- * * * * *
- * * * * *
- * * * * *
- ▼ 11日(日) 福祉弁当
- ▼ 18日(日) 大代町文化祭
午前10時から午後3時まで
旧小学校にて開催
- ▼ 20日(火) さくらんぼ教室
- ▼ 23日(金) 連合自治会
- ▼ 29日(木) パソコン教室
- ▼ 30日(金) パソコン教室



お知らせ

◎大代地区社協より
四日市 今田サツキ様から香典返しにかえ金一封のご厚志を頂きました。厚くお礼申し上げます。

編集後記

来月で400号を迎える「ひろば大代」ですが「一号〜一五二号」まで永年関わってこられた松井 幸氏(元公民館主事)が先日病で亡くなられました。ご冥福をお祈り致します。合掌